

第一経理 ニュース

2020
No.729

1

Daiichi Keiri
NETWORK

<http://www.daiichi-keiri.co.jp>

■ 4つの「経営理念」

- ① 私たちは納税者の権利を守り中小企業と国民を大事にする税制をめざします。
- ② 私たちは中小企業のよい会社づくりを通してお客様の満足を目指します。
- ③ 私たちは身近でかけがえのないコンサルタントをめざします。
- ④ 私たちはお互いに成長し、豊かさを創造する職場づくりをめざします。

PICK UP

会社訪問インタビュー

皆さまの暮らしを安全にしたい!

～水について意識をしていますか～

ケイアンドケイ株式会社 代表取締役 鈴木 豊氏

- 三〇条の言い分 1
- 会社訪問インタビュー 2
- 第66回定例会一會記念講演 4
- 行政書士法人第一パートナーズ設立 6
- 第一コンサルティング埼玉支店開設 7
- 業種別景況分析 7
- DDKコーナー 8
- 一會コーナー 8



ゆずり葉や 農家継ぐ子と 乾杯す (作:加藤素美)

季語…ゆずり葉 場所…武蔵村山市里山民家

明けましておめでとうございます

旧年中は格別のご厚情を賜り、誠にありがとうございました。

昨年開催されたラグビーワールドカップで目にした多様性の力とノーサイドの精神は、私たちの心に深い感動を巻き起こしました。また、観戦したファンが敵味方お互いに称え合い一緒に楽しむ姿は、政治の世界で進行している分断と対立の時代に一筋の光を見た気がいたします。深刻化する地球温暖化や民主主義の危機も、一人ひとりが声を上げ、手を取り合うことで前進する年になることを願ってやみません。

さて、昨年の消費増税、今年4月からの残業時間の上限規制の実施は、消費の低迷と人手不足に苦しむ中小企業の経営に深刻な影響を及ぼすことが予想されます。

私たちは、この激動の世界に立ち向かう中小企業の未来を共に支える組織として、進化への挑戦を続けます。そして公平な税制の実現、真にお客様に必要とされるサービスの提供に向けて全力で取り組んで参る所存です。

本年もより一層のご支援を賜りますよう心よりお願い申し上げます。

第一経理グループ 代表 齋藤 正広



皆さまの暮らしを安全にしたい！ ～水について意識をしていますか～

水のない生活は考えられない

普段、強く意識されることはないと思いますが、蛇口から出てくる水を安全に飲める国は世界で10～15カ国と言われています。そのうちの一つが日本です。生活の一部となっている水ですが、安全につかえるように誰かがメンテナンスを行っています。ケイアンドケイ株式会社ではその中でも貯水槽の清掃と排水管の清掃を主に行っています。

蛇口から出る水のメンテナンス

主な業務の一つとなる貯水槽の清掃とは、学校や建物の屋上にある丸や四角のタンクを清掃することです。貯水槽には飲料水が入っているので1年に1回以上清掃をしなくてはならないと法律で決められています。貯水槽は常時きれいな水が入っていて、人の手が触れることはありません。

しかし、定期的に清掃をすることで貯水槽が正常に機能するようにしないと、水が衛生的に保たれず汚れてしまいます。清掃といいますが、きれいにするだけでなく、維持管理ができているかを点検するのも

清掃の一環です。点検では貯水槽の状態を細かな法的条件に照らして確認を行っていくのが難しいところ です。

また、清掃方法はまず貯水槽の中に入る為に水を抜きます。この時、貯水槽の中の酸素濃度が下がっている場合があるので注意が必要です。その後、人力で壁をこすり、専用薬品を使い全面を洗っていきます。最後に高圧洗浄機で洗い流し、塩素消毒をしてから新しい水を貯め、再度水の供給をしていきます。

流れていく水のメンテナンス

もう一つのメイン業務として排水管の清掃があります。マンション各部屋の台所や風呂場、洗面所、洗濯排水という雑排水と呼ばれる水回りを主に行います。

排水管の場合は管の中に人が入ることができないので、各排水口に高圧洗浄用のノズルがついたホースを挿入し、水圧で汚れを洗い流します。その水圧は通常の蛇口から出てくる水の50倍もの圧力の150キロという手のひらに当てると切れるくらいの高圧になります。この高圧で全体を洗うことで、



現場に入る前、従業員は名前を大きく提示します



貯水槽の中、汚れをこすって落としていきます



屋上にある高置水槽



高圧洗浄車と繋がったホースで配水管を清掃します



勢いのある水で汚れを落とします

その部屋の床下に通っている排水管がきれいになります。

排水管には、多くの油の塊が付着しています。ラーメンのスープの残り、石鹼など日常多くの油が排水管に流され、日々、管の中に付着していきます。それが、人間の動脈硬化と同じで、詰まってしまふと水があふれてしまいます。

排水管の清掃は「うちは詰まっていないし、よく流れるからやらなくていいよ」と言われることもあります。でも詰まっているから掃除をするのではなく、詰まらないように掃除をするのです。日常の家も同様ですが、床が汚くなってからではなく、床が汚くならないように掃除機をかけると思っています。そういう意味で排水管も定期的な清掃が必要なのです。

ここが業務のポイント

貯水槽の水は飲料水になるため、清掃は食品の取り扱いと同じです。そのため中に持ち込む機材や器具の状態など衛生面に特に気を付けています。一方、排水管は生活している部屋での作業になるので、お客様のプライベートに入り込まないよう意識をします。例えば、部屋の中をじっと見ない、ものを勝手に触らない、といった行動に対して気を使っています。

また、貯水槽、排水管ともに中の状況をお客様が直接目で見ることはできません。そのため、清掃前と清掃後を写真に収め報告書を作成しています。お客様に実際に清掃前後をみていただくことで、綺麗になったことをわかっていただけるよう意識しています。

先代から教わったことを活かして

会社の強みはすべての業務を自社で行っていることです。そのため、社員の皆が知識と技術をもち、責任をもって請け負った業務の担当ができるようになっていきます。先代からはひとつひとつの仕事丁寧、ということを教わりました。どんな仕事でも同じだと思いますが、それに尽きると思っています。業務の内容が変わらなくともやり方や設備の形状など日々進化しているので私たちも対応し、日々スキルアップを目指しています。ただ、少人数でやっているためできないことがあることも事実です。しかし、少人数だからこそ大企業のような決めや手順に縛られることなく、小回りや細かい要望に応えるという点で、使い勝手がいいと思っていたらよい仕事をしています。

これからも皆さまに安心を

私たちの仕事のお客様というのは、直接は建物の管理会社ですが、その建物を使用している人たちがエンドユーザーだと思っています。例えばマンションで言ったらその建物に住んでいる人です。そういった人たちの「安心して水が使えます」や「安心して水が飲めます」という一言が一番うれしいです。
(千手 馨)

ケイアンドケイ株式会社

〒334-0076

埼玉県川口市本蓮 2-23-4

TEL : 048-284-3128

FAX : 048-284-1245

感動のオンリーワン企業を目指して

勇気を与える「あゆみシューズ」が届くまで

講師

そごう たかお
十河 孝男 氏

(徳武産業株式会社 代表取締役会長)

【講師プロフィール】

1947年香川県生まれ。72歳。1985年、銀行勤務を経て義父が経営する徳武産業㈱に入社。急逝した先代の後を継ぎ社長に就任。1995年「あゆみシューズ」を発売し介護シューズの業界を開拓。「あゆみシューズ」は累計1500万足以上、国内シェアの5割を誇る。



激変の時代に対して脱皮する決意

就任した当時は大手メーカーの縫製下請けがほとんどでした。会社で「この仕事が10年先まで続くと思わない。いずれ安い海外生産に流れていく」と話しましたが誰も聞いてくれませんでした。5年後でも50%の確率で無くなると思いました。ラッキーだったのは、わずかにOEMのビジネスがあったこと。これが徳武を救うと考えました。

しかしOEMのビジネスは、会社同士は信頼関係を結んでいても、担当者と感性や相性が合わないことでビジネスが上下します。それが辛く、同時に自分も経営者として、これで成長しても夢もロマンも語れるわけがない。何より社員を幸せにしてやれないと思いOEMビジネスはやめよう決めました。

そして社会のお役に立つことは何か、それとともに日本一になれるものは何かと一所懸命探しました。

介護シューズ業界の確立

行き詰っていた折、老人ホームの施設長である友人から履物がお年寄りの転倒の原因になっていると相談を受けました。履物を作ったことはないけれど、挑戦してみようと思いました。

県内の老人施設をくまなく歩いて聞き取りをし「軽い靴」「明るい色」「踵がしっかりしている」「転倒しない」「安価である」この5つがポイントと分かりました。しかし施設に製品を持って行くと、入居さんが「履けない」と仰るのです。その方は片足だけが腫

れており、健常な足の方の靴には大きめの靴に詰め物をしたりして履いていました。だから両方違うサイズでほしい、他の人もそうだと仰られたのです。

そのことをベテラン技術者に相談したところ猛反対されました。サイズが同じ人にだけ売れば良いと。しかし右左片方ずつ別々に作るしか方法がないからやってみないと私は対峙しました。

そうしてもう一度靴を持って行きました。喜んでくれましたが、その人たちの着地がすごくイレギュラーだと気づきました。腫れた足の方だけ靴が擦切れていたりするのです。足の状態には絶対に良くない歩行をしているはずだと思いました。ならば片方だけ売ろう、左右違いも販売しようと思いました。靴業界では誰もやらなかった常識外れです。

弁理士にビジネスモデルの特許を取れると言われましたが、介護シューズの業界が確立すればお年寄りたちが欲しいサイズ違い、片足販売が拡がると思いい申請はしませんでした。お陰様で市場が成長し、大手の靴メーカー含め現在は15社くらい同業他社がいます。

特注システム

病気や事故などで左右の足の長さが違う人のために靴底を5mmピッチの差で作れるようにしています。足が腫れて履ける靴がないという悩みのためには特別な木型を作っています。

人間らしさということに対してやっていると思っています。取組みに本当に感動して喜んでいただけ

ました。片麻痺の方用のものや、装具の上から履ける長靴の相談も受けて作りました。徳武は何でもできるんだなあ、といろいろな方がいらっしゃいます。

リウマチで手をつきながら来店された方は、外反母趾で親指があまりにも大きくかわいそうな足の状態でした。日本全国を駆け巡って制限靴のマイスターを探し出しました。お客様は外反母趾もすべて解決して普通に歩いて帰られました。夢のようですと仰っていました。子供の時から修学旅行もどこにも行けなくてつらい思いをしたが、京都に行けたとお土産もいただきました。毎月このマイスターに来ていただき本当に困った人のために製作をお願いします。

毎日届くお礼状

老人施設のお年寄りたちは靴のこと以上にいろいろな話をします。この人たちのために何かできないかと考え「真心ハガキ」の取組みを始めました。社員たちが書いています。すごく喜んでくれてお礼の手紙やハガキ、電話を頂戴します。紙そのものは無機質だけど社員の心がこもったら有機質になる。それを靴の箱に入れ、その時に想いが伝播するのです。靴がお役に立つ。布とゴムでしかできていない靴が、お年寄りを何とかしたい、長生きさせてあげたいという思いを持ったものになるんじゃないかなと。

またアンケートはがきも入れています。そして誕生日プレゼントを1年間に3万数千件贈っており、3000通くらいお礼状が届きます。

私たちの商品は単なる物質的なものではなく、物心両面に寄り添っていくことが大切だと考えています。常識外れと言われたビジネスでしたが、やって良かったなと思っています。

感謝される経営を

8年くらい前、老人施設からなぜ歩けない人に靴を売ったのかとクレームの電話をいただきました。訪問すると、車椅子に乗った90歳くらいのおばあさんから「気になる人がピンクの靴を履いて歩いていた。私も歩きたいと思っていたらピンクの靴が夢に出てきた」とご購入の経緯をお話くださいました。

数か月後、その施設から奇跡が起こったと電話がありました。訪問すると、おばあさんがシルバーカーにつかまりながら歩いていたのです。「良い靴作ってくれたから歩けた。トイレも自分で行けるし、友達のところに話しにも行ける」と涙をこぼされました。

また高齢者だけでなく障害を持った人たちのお役

に立つのだということもありました。

筋ジストロフィーの青年のお母さんからご依頼で靴を作りました。それまで彼は車椅子に靴下で乗っていました。すごく喜んで社員一人ひとりと握手し、私に抱き着いて号泣しました。靴下だとからかわれても、がまんしていたとお母さんも泣いていました。

1ヶ月後くらいにこの子から絵と「僕が履ける靴が見つかったよ。社長、僕は外へ行く時に絶対に靴履いていくよ、この靴履くと元気になる」とメッセージが届きました。この子の人生が更に元気なものになってもらいたいと願い、会社の財産と思って写真を玄関に飾っています。

地域に認めてもらえる会社を目指して

社長になって4年目の時、近隣農家の方から叱咤されたことがありました。会社の明かりがずっと当たっていたため、その稲だけ実入りが悪かったのです。その時、企業は地域に迷惑をかけている存在だということに気づきました。

ささやかですが、毎朝30～40分程、早く出勤して隣接する道路などの掃除を始めました。月に1回は自治会の会場やお世話になっている老人施設も。田植え前には水路の掃除も行っています。

また、近所の中学校に通う生徒たちのために会社のトイレを使えるようにしたり、小中学校への寄付を予算化しました。

地域に寄り添っていくことは大切です。今は、良い会社だなあと思われるくらいにはなったのではないかな。できることならあの会社は地域の誇り・自慢だと思っていただきたいです。

大きな使命

私は経営者のとても大切な役割の中に、会社の方向性を決める時に間違いなくやらないといけないことは「時流に合わせていくこと」が大切だと思っています。

また厳しい時には何かをするチャンスが来ていると思うようにしています。それはかけがえのない人生で縁あって来てくれた社員たちを預かっているからこそ、先代が命懸けで作ってきたものを次の代に渡さなければと思うからこそであり、がんばって次の代へバトンタッチし今は横で伴走しています。

次々と求められるお客様にしっかり応えていくことが徳武の大きい使命だろうと思っています。

行政書士法人

第一パートナーズ 設立のご挨拶

このたび、第一経理グループの5つめの法人として、12月2日に行政書士法人第一パートナーズを設立いたしました。これまで第一経理・行政書士事業部として運営しておりましたが、複雑多様化する許認可手続きへの的確で迅速な対応へのご要望の高まりから、法人化の運びとなりました。行政手続きのスペシャリスト集団として皆様のご期待に添えますよう努力してまいります。今後とも変わらぬご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

第一経理グループ
代表 齋藤 正広

行政書士事業部では、これまで建設業許可・医療法人に関する諸手続きを中心とした許認可手続きを通じて、お客様の経営をサポートさせていただいて参りました。コンプライアンス順守の社会的要請が高まっている今日において、適切な許認可の取得・維持は、他社との差別化



法人代表 永山

グループ代表 齋藤

を図ることにつながると考えております。

今後は、許認可手続きのみならず、様々な面で皆様のご期待にお応えできますよう、社員一同一層の努力をいたす所存でございますので、何卒倍旧のご支援お引立てを賜りますようお願い申し上げます。

行政書士法人第一パートナーズ
社員(法人代表) 永山 泰之

TOPIC

建設キャリアアップシステムについて

2019年4月より本運用が始まりました建設キャリアアップシステムですが、この半年で技能者登録は11万人に達し、事業者登録も2万社を超えました。国交省は、運用開始初年度で100万人の技能者の登録、5年で全ての技能者(330万人)の登録を目標としており、登録を促進するため、様々な取り組みを進めています。

外国人実習生について

2020年2月以降外国人実習生を受け入れる場合、受け入れる企業が建設キャリアアップシステムに事業者登録している必要があります。また、受け入れる外国人実習生等を技能者登録する必要があります。なお、外国人建設就労者受入事業についても同様の措置が講じられます。

経営事項審査の改正について

こちらは、まだ国交省の審議会で議論している段階ですが、まず2020年4月より、建設キャリアアップシステムに登録した技能者について加点されるようになります。また2021年4月より、建設キャリアアップシステムに登録した技能者で3年間でレベル2以上にアップした技能者についても加点されるようになります。

社会保険労務士法人第一コンサルティング 埼玉支店を開設しました



埼玉支店 社員社会保険労務士 是永一穂

かねてより開設を進めておりました埼玉支店の業務を2020年1月6日より開始する運びとなりました。

それに伴い、主に東京地域を担当しておりました社労士・是永が埼玉支店へ、埼玉地域を担当しておりました社労士・松田は池袋本店へ異動いたします。

顧問先お客様におかれましては、担当社労士を順次変更してまいりますことを予めご了承ください。

なお、社会保険・労働保険等の手続きは引き続き池袋本店にておこなってまいります。

これを機になお一層努力をいたす所存でございますので、今後ともよろしくお引立て賜りますようお願い申し上げます。

< 社会保険労務士法人第一コンサルティングの埼玉支店業務内容 >

- ・社会保険・労働保険等の手続き相談業務（手続きは池袋本社にておこないます。）
- ・労務相談業務
- ・人事制度コンサルティング業務
- ・働き方改革コンサルティング業務

埼玉支店開設に伴いFAX番号が変更となります。

新FAX番号 048-615-0007

大変お手数をお掛けしますが、登録先の変更などをお願いいたします。

今月の
【8月決算法人】

業種別景況分析

伸び率			業種区分	件数	黒字件数割合	
売上高	人件費	銀行借入金残高			当期	前期
-0.2%	2%	-8%	製造業	14件	86%	79%
-2%	4%	-7%	建設業	44件	70%	77%
47%	4%	-23%	不動産業	14件	57%	71%
-7%	1%	-4%	卸売・小売業	19件	63%	74%
-3%	-5%	-25%	医療・福祉業	9件	56%	67%
3%	-1%	9%	サービス業&その他業種	28件	82%	61%
4%	2%	-13%	全業種合計	128件	71%	72%

今月のコメント

- ◆ 不動産業は売買があったため数値を押し上げました。一方で借入金の減少も進んだ会社もありました。
- ◆ 医療・福祉業の借入金の減少については1社が数値を牽引しました。
- ◆ 全体的に売上は減少傾向・人件費が増加傾向でした。

【算出方法】

- ・前期データを100とし、伸び率を算出しています。
- ・売上高と人件費は1社ごとの各伸び率を算出し、サンプル数で平均しています。実態をより正確に反映させるため、イレギュラーな事象によって異常値が出た数値及びサンプルは集計から除外しています。
- ・銀行借入金残高は業種の傾向をより正確に反映させるため、それぞれの全社分を合計し、そこから増減率を計算しています。
- ・対象となるサンプルは前期・当期両方の数値があるもののみを採用しています。
- ・製造業、建設業、不動産業、卸売・小売業、飲食業、医療・福祉業以外の業種はサービス業&その他業種に集約しています。

▶ 次号は9月決算法人の分析です

INFORMATION

DDK DDKコーナー

▶年金セミナー「どうなる？年金」

- ・講師 DDK/第一コンサルティング
社会保険労務士グループ
- ・日時 1月24日(金)18時半～20時半
- ・場所 東京芸術劇場6F
- ・資料代 3,000円
- ・対象 経営者、総務・人事担当者、60歳間近の方

▶DDK ETCカードのご案内

高速道路利用にあたって、U Cカードと提携した法人専用 ETCカード(高速利用限定)をお薦めします。①カードご

との月高速利用額に対し割引、②車両名義を問わない、等のメリットがあります。

▶経営セーフティ共済ご加入を

経営セーフティ共済とは、取引先に不測の事態が生じた際に、掛金総額の10倍の範囲内で、無担保・無保証人・無利子の貸付が受けられる制度です。掛金は、税法上損金(法人)または必要経費(個人事業)に算入できます。

▶小規模共済ご加入のおすすめ

小規模企業の役員の皆さんの退職金制度です。掛金は全額課税対象所得から控除、共済金の受取は一時払、分割払又は一時払と分割払の併用から選択できるなどの特色があります。

●お申込み・問い合わせは ☎03(3980)8298

一・一會コーナー

あけましておめでとうございます

昨年11月に開催しました第66回定例一・一會をはじめ、様々な企画にご協力をいただき感謝申し上げます。

少子高齢化、人手不足、テクノロジーの進化、そして消費税率の引き上げは、中小企業経営に大きな影響を及ぼしています。激変の時代に挑戦し、魅力ある会社づくりに少しでもお役に立てるよう、世話人会をはじめ、第一経理社員一同、様々な企画を準備し推進してまいります。

本年もどうぞよろしくお願いいたします。



新春経済セミナー (DDK 共催)

テーマ：カジノ騒動から見える日本経済の課題と展望

★日時：2月6日(木)

14時00分～16時00分

★場所：IKE・Biz 6F 多目的ホール

★資料代：2,000円

★講師：鳥畑 与一氏

(静岡大学人文社会科学部経済学科教授)

※お申込みなど詳細は、ニュース同封のチラシをご覧ください。

一・一會年会費 (納入のお願い)

本年度(2019年10月～2020年9月)の一・一會年会費納入のお知らせを昨年12月に郵送させて頂きました。

一・一會の事業活動は、皆様からの会費によって運営しております。

同封の振込票またはご案内文に記載しております銀行口座にてご納入くださいますようお願い申し上げます。

FP事業部 専用 FAX 番号のお知らせ

FAX 番号が下記の通り変更となりました。

03-6844-3610

大変お手数をお掛けしますが、登録先の変更などをご希望の際は、よろしくお願いいたします。

年末年始の休業について

12月28日(土)より1月5日(日)の期間、年末年始の休業とさせていただきます。

営業の開始は1月6日(月)となります。

放言三昧

現在、世の中ではAI等の技術の発展が目覚ましく、これからさらに加速していくものと思われます。そのような中で、会計業界は仕事なくなり、淘汰されるのではないかという意見もあります。しかし、これからは今迄やっていた多くの仕事を機械に任すことが出来るようになるわけですから、これはつまり、自分の可処分時間が増えるということです。人が人でしか出来ないことに割くことのできる時間が増えるということです。今まで出来なかったこと、これから何ができるかと個人的には非常にワクワクしています。

最近私の目に止まった言葉に、「努力は夢中に勝てない」という言葉があります。中小企業は、今までそしてこれからも日本の経済、雇用を支える欠かすことのできない重要な存在です。これから訪れる様々な技術革新、経営環境の変化の中でも、お客様が健全な発展ができるように支援をしていくことは、よりよい社会づくりへの貢献につながると考えます。

仕事とプライベートの境がなくなるほど、やっていることに夢中になれるような、そんな一年にしたいと思います。本年も宜しくお願い申し上げます。

(庚子)